

10

中央会月刊誌



中小企業かごしま

2025 第844号

■ 特集：令和7年度中小企業労働事情実態調査結果



勝目の太鼓踊り

鹿児島県中小企業団体中央会

中央会 共済制度をご活用ください！

中央会では、中小企業の経営者や従業員の福祉向上のための各種共済制度を実施しております。

経営者・役員・従業員とそこそご家族の安心の保障を準備するために中央会の共済制度をご活用ください。

従業員のための
退職金準備に

特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

経営者・従業員のための
万一の保障

団体扱生命保険

☆オーナーズプラン

経営者の

各種リスクマネジメントのために

☆パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート

団体扱※(月払)の場合、
一般扱(口座振替扱月払等)で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

業務上の災害の備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまの労災事故などのリスクを
カバーする保険です。

病気やケガで働けなく
なったときのために

所得補償保険

病気やケガによる
入院・自宅療養により
働けなくなった場合に、
サポートする保険です。



組合と共に明日を拓く中央会

鹿児島県中小企業団体中央会

(総務企画課)

TEL : 099-222-9258 FAX : 099-225-2904

※団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して各保険会社へ払い込む取り扱いのことです。一部対象とならない商品・契約がありますので、詳細はお問い合わせください。

CONTENTS

特集 令和7年度中小企業労働実態調査結果	2
中央会の動き	8
第64回中小企業団体九州大会	
中央会青年部会 かごんまわっぜかフェスタ	
組合トピックス・コラム	10
鹿児島県中古自動車販売商工組合が支援車両を寄贈	
中央会職員リレーコラム(第12回)	
組合運営のスペシャリストを目指そう!	11
業界情報	12
令和7年8月 情報連絡員報告	
倒産概況	15
令和7年9月 鹿児島県内企業倒産概況	
中央会関連主要行事予定	16



美しき森、美しき時。



SHIROYAMA HOTEL
kagoshima

鹿児島市新照院町 41 番 1 号

予約センター [9:00~17:00]

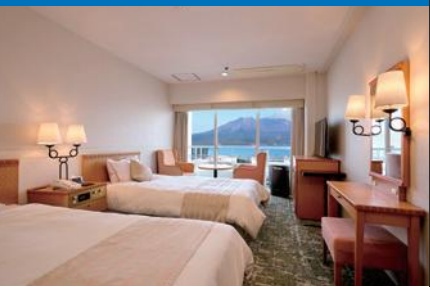
0570-07-4680

www.shiroyama-g.co.jp



窓の外には雄大な桜島をご用意いたしました







ホテル ⇄ 中央駅・天文館 無料シャトルバス運行!

鹿児島 サンロイヤルホテル

〒890-8581 鹿児島市与次郎 1 丁目 8 番 10 号
TEL 099-253-2020 FAX 099-255-0186
<https://www.sunroyal.co.jp>




ホームページ

インスタグラム

令和7年度中小企業労働事情実態調査結果

県内 800 事業所を対象に、令和 7 年 7 月 1 日現在における「中小企業労働事情実態調査」を実施しましたので、調査結果の概略を掲載します(回答率 50.0%、回答事業所の 95.0%が従業員数 100 人未満)。

※構成比は四捨五入の関係上、必ずしも 100 とならない場合があります。

1. 経営状況

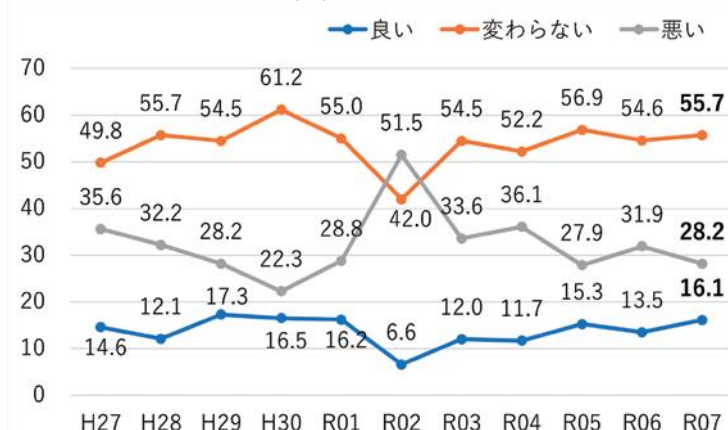
(1) 現在の経営状況

依然として経営状況が「悪い」と回答した事業所が、「良い」と回答した事業所を上回っている。

『良い』と回答した事業所は 16.1%で、
昨年度(13.5%)より 2.6 ポイント増加した。また『変わらない』と回答した事業所は 55.7%で、昨年度(54.6%)より 1.1 ポイント増加した。

一方、『悪い』と回答した事業所は 28.2%で昨年度(31.9%)より 3.7 ポイント減少した。＜図 1＞

＜図 1＞ 経営状況の推移 (%)



(2) 経営上の障害

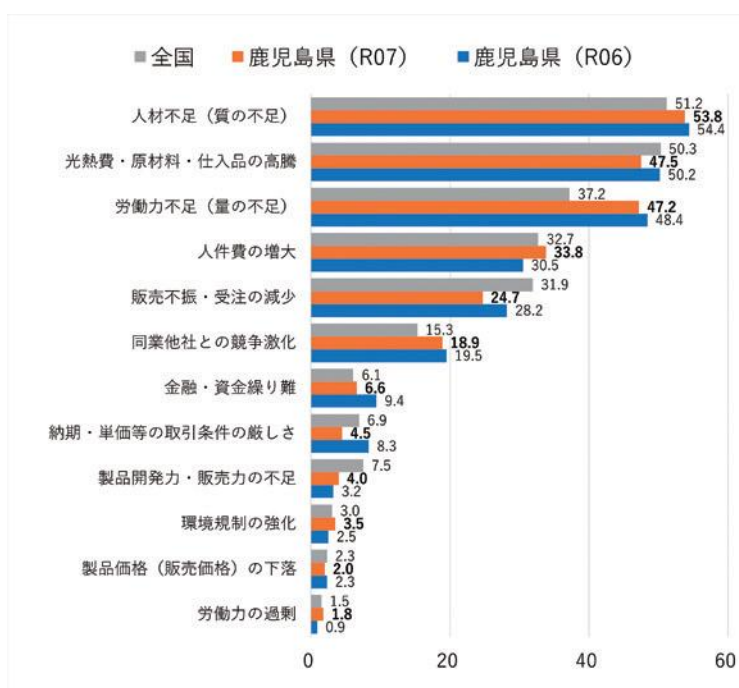
『人材不足(質の不足)』が昨年度に引き続きトップ。昨年度から最も増加したものは『人件費の増大』だった。

『人材不足(質の不足)』が 53.8%で昨年度から 0.6 ポイント減少したものの、引き続き最も大きな障害として挙げられた。

昨年度と比較して最も増加したのが『人件費の増大』で 3.3 ポイント増加の 33.8%、最も減少したのが『納期・単価等の取引条件の厳しさ』で 3.8 ポイント減少の 4.5%であった。

なお、全国でも『人材不足(質の不足)』が 51.2%で最も多く、次いで『光熱費・原材料・仕入品の高騰』が 50.3%であった。＜図 2＞

＜図 2＞ 経営上の障害 [3 項目以内、複数回答可]



2. 価格転嫁状況

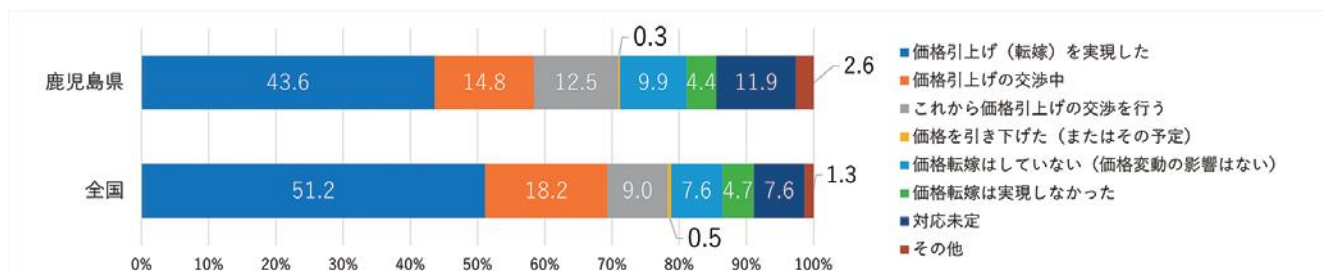
(1) 販売・受注価格への転嫁状況

『価格引上げ（転嫁）を実現した』、『価格引上げの交渉中』、『これから価格引上げの交渉を行う』の合計が約70%を占めた。

1年前と比較した原材料費、人件費の増加等による販売価格への転嫁状況については、『価格引上げ（転嫁）を実現した』が43.6%、『価格引上げの交渉中』が14.8%、『これから価格引上げの交渉を行う』が12.5%で、70.9%の事業所が価格引上げを推進している結果となった。

なお、全国では『価格引上げ（転嫁）を実現した』が51.2%で約半数を占め、本県を7.6ポイント上回っている。＜図3＞

＜図3＞ 販売・受注価格への転嫁状況（%）



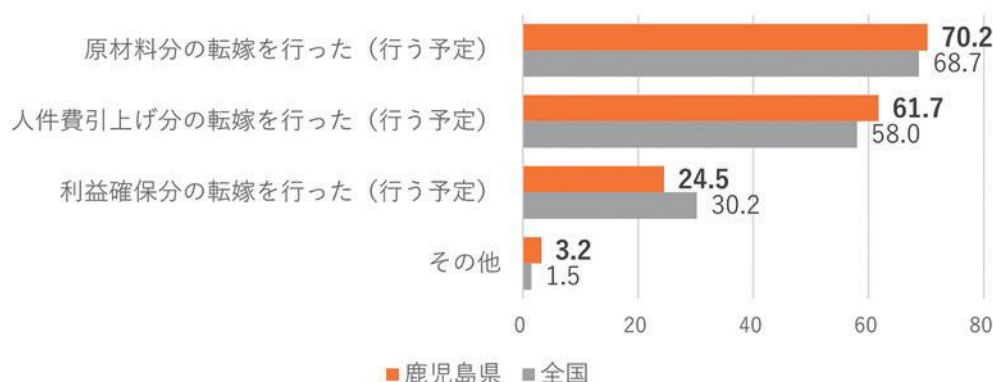
(2) 原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容

『原材料分の転嫁を行った（行う予定）』が70.2%で最も多く、全国でも同様の傾向がみられた。

次いで『人件費引上げ分の転嫁を行った（行う予定）』が61.7%、『利益確保分の転嫁を行った（行う予定）』が24.5%であった。

なお、全国でも同様の傾向が見られ、『原材料分の転嫁を行った（行う予定）』が68.7%で最も多い結果となった。＜図4＞

＜図4＞ 原材料、人件費、利益を含めた販売価格への転嫁の内容〔複数回答可〕（%）



※『価格引上げ（転嫁）を実現した』『価格引上げの交渉中』『これから価格引上げの交渉を行う』と答えた事業所のみ集計対象。



ビジネスや観光の拠点に好適な立地で、癒しの空間を提供するシティホテル。料亭竹千代、ダイニング皇（ひめらぎ）想咲鉄板 薩摩（そうさくてっばん さつま）など飲食施設も充実。

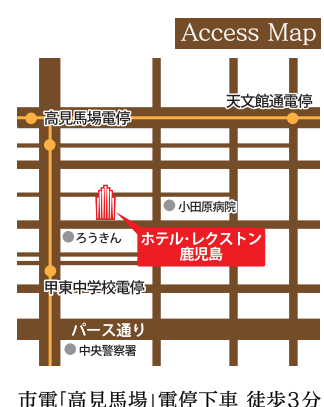


ホテル・レクストン鹿児島

<http://nisikawa.net/lexton/>

TEL.099・222・0505

〒892-0844 鹿児島市山之口町4-20



(3) 価格転嫁率

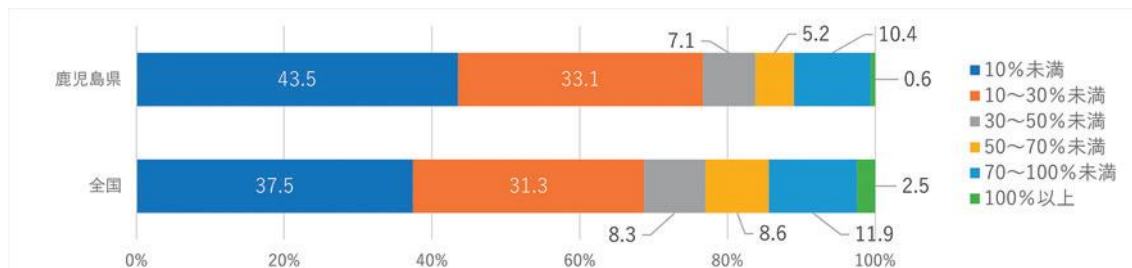
『10%未満』が43.5%で最も多く、30%未満の回答が7割以上を占めた。

価格転嫁率は、『10%未満』が43.5%で最も多く、次いで『10～30%未満』が33.1%で、30%未満の回答（76.6%）が7割以上を占めた。

なお、30%以上の回答（23.3%）は全国（31.3%）を8.0ポイント下回った。＜図5＞

価格転嫁率：1年前（令和6年7月1日時点）の商品・サービスのコストと比較して、現在（令和7年7月1日時点）上昇したコスト分の何パーセントを販売価格へ転嫁することができたのかの割合

＜図5＞ 価格転嫁率（%）



※『価格引上げ（転嫁）を実現した』と答えた事業所のみ集計対象。

3. 従業員の採用

(1) 令和7年3月新規学卒者の採用

採用を計画した割合は約25.5%だったが、『実際に採用した』のは11.4%で全国を下回った。

新規学卒者の採用計画は、『採用計画をし、実際に採用した』が11.4%、『採用計画をしたが採用しなかった』が14.1%で、採用計画を立て採用に至った事業所は半数以下だった。

また、従業員規模が大きくなるほど採用計画を行った割合が増加している。

本県の採用を計画した割合（25.5%）は、全国（27.3%）を1.8ポイント下回った。また、『実際に採用した』のは11.4%で全国（14.1%）を2.7ポイント下回る結果となった。＜表1＞

＜表1＞ 令和7年度新規学卒者の採用（%）

	採用計画をし、実際に採用した	採用計画をしたが採用しなかった	採用計画を行わなかった
全国	14.1	13.2	72.7
鹿児島県	11.4	14.1	74.5
1～4人	0.0	3.3	96.7
5～9人	3.0	9.0	88.1
10～29人	2.7	19.3	78.0
30～99人	28.3	13.1	58.6
100～300人	55.0	30.0	15.0
製造業	15.2	8.1	76.8
非製造業	10.1	16.2	73.7

KAGOSHIMA BANK

“かぎん”でんさいサービスは手形に代わる新たな決済手段をご提供します。

「でんさい(電子記録債権)」は手形・指名債権(売掛債権など)の問題点を克服した新たな金銭債権です。全国銀行協会が設立した「でんさいネット(全銀電子債権ネットワーク)」に債権・債務データを記録することで、でんさいの発生、譲渡、分割が行えます。

◎でんさいサービスをご利用いただく場合は、「かぎんFB-Webサービス」のご契約が必要となります。
◎取引種類(手形代替取引、融資取引)及び各種手数料など詳細については下記へお問い合わせください。

でんさいの メリット

支払企業(債務者)の皆さま

- 手形用紙の作成や印章の押印など、事務負担が軽減されます。
- 手形の搬送コストが削減できます。
- 手形と異なり印紙税は課税されません。(印紙の貼付が不要)
- 複数の支払手段(手形・振込など)の一本化で効率化が図れます。

納入企業(債権者)の皆さま

- ペーパーレス化により、手形の紛失・盗難対応などの管理コストが削減できます。
- 必要な分だけ分割して、譲渡や割引ができます。
- 面倒な取立手続きは不要で、支払期日当日に自動的に資金が入金されます。

【お問い合わせ先】 デジタルサポートプラザ ☎ 0120-089-274 ガイダンス2
まずは電話ください

受付時間 平日9:00～17:00
※銀行休業日を除く

または 鹿児島銀行本支店

鹿児島銀行
Kagoshima Bank

(2) 令和 6 年度の中途採用

約 6 割の県内事業者所が中途採用の募集を行い、その内約 7 割以上が採用に至っている。

令和 6 年度の中途採用は、『採用募集をし、実際に採用した』が 49.9%、『採用募集をしたが、採用しなかった』が 14.4%で、約 7 割以上の事業所で中途採用の募集が行われた。

全国比では、本県の採用募集をした割合 (64.3%) が全国 (60.7%) を 3.6 ポイント上回る結果となった。<表 2>

<表 2> 令和 6 年度の中途の採用計画 (%)

	採用募集をし、実際に採用した	採用募集をしたが採用しなかった	採用募集を行わなかった
全国	48.6	12.1	39.2
鹿児島県	49.9	14.4	35.8
1～4人	4.9	9.8	85.2
5～9人	30.3	30.3	39.4
10～29人	42.2	8.9	48.9
30～99人	79.3	6.9	13.8
100～300人	100.0	0.0	0.0
製造業	50.5	8.1	41.4
非製造業	49.7	16.4	33.9

(3) 中途採用者の年齢層

35 歳以上が約 6 割を占めており、経験豊富な人物の採用を重視している。

中途採用した従業員の年齢層は、『25～34 歳』が 27.5%で最も多く、『45～55 歳』の 20.7%、『35～44 歳』の 20.1%が続いた。

一方、35 歳以上が約 6 割を占めており、社会経験が豊富な人物の採用を重視する傾向がうかがえる。

なお、全国でも同様の結果となった。

<図 6>

<図 6> 中途採用者の年齢層 (%)



鹿児島県の最低賃金の改定について 必ずチェック！最低賃金！

★地域別最低賃金（鹿児島県）

時間額	効力発生日	適用範囲
1,026 円	令和 7 年 11 月 1 日	鹿児島県内の臨時、パート、アルバイトを含むすべての労働者及び使用者に適用されます。

※最低賃金には、次の賃金は算入されません。

- ① 臨時に支払われる賃金（結婚手当など）
- ② 一月を超える期間ごとに支払われる賃金（賞与など）
- ③ 時間外・休日・深夜労働に対する割増賃金
- ④ 精皆勤手当、通勤手当、家族手当

8. 賃金改定状況(令和7年1月1日から令和7年7月1日までの期間)

(1) 賃金改定実施状況

全ての経営状況（「良い」、「変わらない」、「悪い」）で賃金を上げる傾向がみられた。

経営状況別でみると、「良い」と回答した事業所のうち『引上げた』が

63.5%、『7月以降引上げる予定』が17.5%で、合計が81.0%となった。

一方、経営状況が「悪い」と回答した事業所は、全国の48.4%に対して、本県が36.7%と大きく下回った。

<表3> 賃金改定実施状況 (%)

経営状況		※ () 内は昨年のデータ					
		引上げた (%)	引下げた (%)	今年実施 しない (凍結) (%)	7月以降引 上げる予定 (%)	7月以降引 下げる予定 (%)	未定 (%)
良い	全国	63.4 (67.3)	0.2 (0.1)	4.6 (6.0)	18.3 (15.8)	0.4 (0.4)	13.1 (10.4)
	鹿児島県	63.5 (62.7)	0.0 (0.0)	4.8 (13.6)	17.5 (16.9)	0.0 (0.0)	12.7 (6.8)
変わらない	全国	58.0 (62.0)	0.2 (0.3)	6.3 (9.1)	13.8 (12.3)	0.7 (0.5)	21.0 (15.8)
	鹿児島県	53.2 (62.0)	0.5 (0.8)	7.3 (4.2)	16.4 (16.0)	0.5 (0.4)	22.3 (16.5)
悪い	全国	48.4 (54.8)	0.5 (0.6)	11.4 (14.9)	12.8 (11.1)	0.6 (0.5)	26.3 (18.2)
	鹿児島県	36.7 (50.0)	0.0 (0.7)	10.1 (12.3)	17.4 (16.7)	0.9 (1.4)	34.9 (18.8)

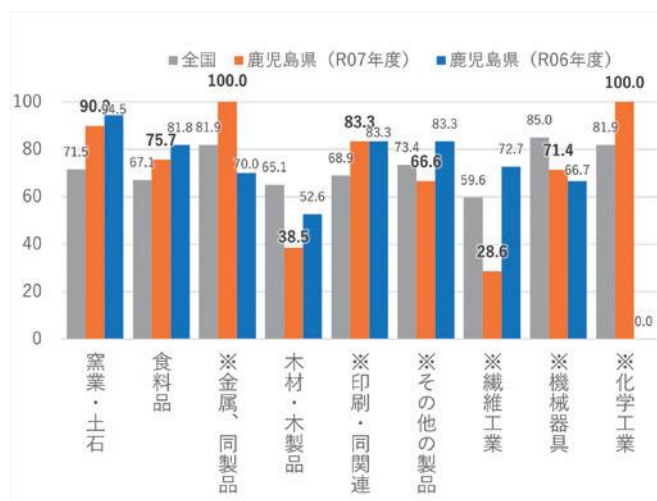
(2) 業種別の賃金引上げ状況

有効な回答数が得られた11業種中9業種で賃金を『引上げた』、『7月以降引上げる予定』と回答した事業所の割合が昨年度より減少した。

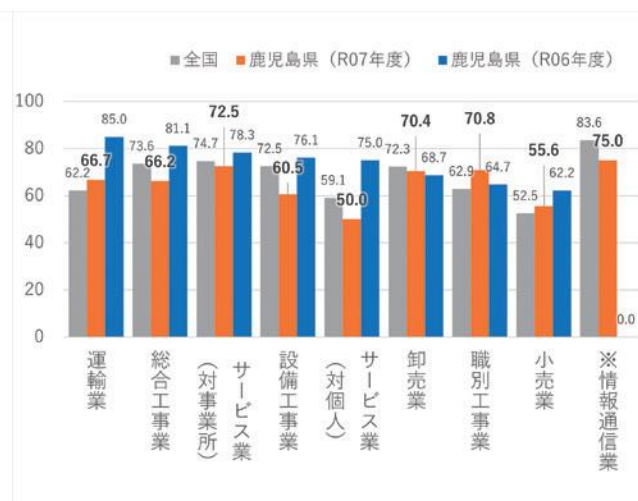
非製造業では一部業種（「卸売業」「職別工事業」）で増加がみられたものの、製造業では有効回答数3業種全てで減少しており、全体的に賃上げの動きが鈍化している様子がうかがえる。

<図7><図8>

<図7> 製造業の賃金引上げ状況 (%)



<図8> 非製造業の賃金引上げ状況 (%)



※「印刷・同関連」、「化学工業」、「金属、同製品」、「機械器具」、「その他の製品」、「情報通信業」は令和7年度・令和6年度の両方で、「繊維工業」は令和7年度で母数が10未満のため参考数値。

(3) 賃金改定の内容

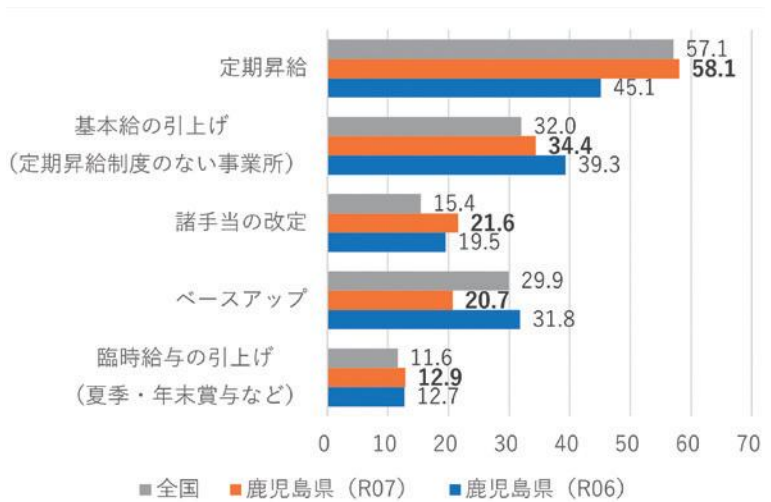
『定期昇給』が最も多く、『基本給の引上げ（定期昇給制度のない事業所）』、『諸手当の改定』が続いた。

具体的な賃金改定の内容は、『定期昇給』の回答が最も多く 58.1%、次いで『基本給の引上げ（定期昇給制度のない事業所）』（34.4%）、『諸手当の改定』（21.6%）、となった。

昨年度と比較して『定期昇給』、『諸手当の改定』、『臨時給与の引上げ（夏季・年末賞与など）』の項目が増加しており、最も増加したのは『定期昇給』だった。

なお、『ベースアップ』（20.7%）は、全国（29.9%）を 9.2 ポイント下回ったが、その他の項目ではすべて上回っている。＜図 9＞

＜図 9＞ 賃金改定の内容【複数回答可】（%）



※ 定期昇給とは、あらかじめ定められた企業の制度に従って行われる昇給のこと。一定の時期に毎年増額することをいう。また、毎年時期を定めて行っている場合は、能力、業績評価に基づく査定昇給なども含む。

※ ベースアップとは、賃金表の改定により賃金水準を上げること。

(4) 賃金改定の決定要素

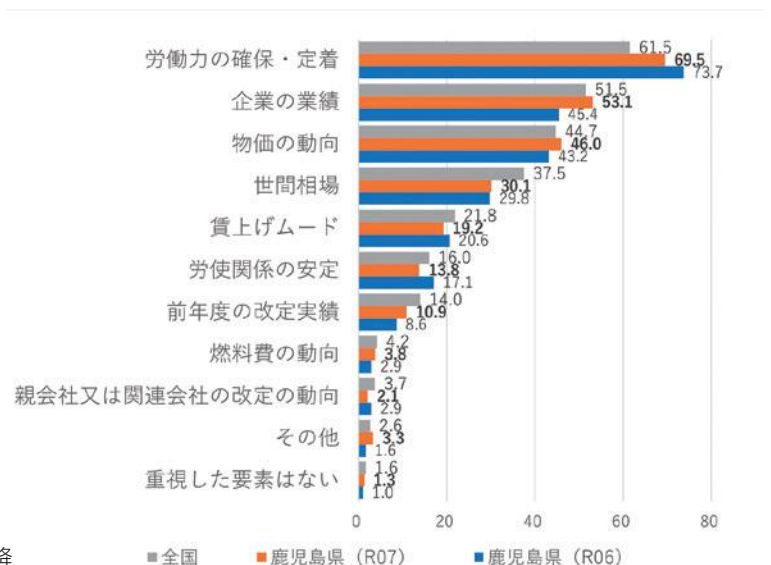
『労働力の確保・定着』が 69.5% で最も多かった。

今年の賃金改定の際に重要視した要素は、＜図 10＞ 賃金改定の決定要素【複数回答可】『労働力の確保・定着』が 69.5% で回答が最も多かった、昨年度 (73.7%) より 4.2 ポイント減少した。次いで『企業の業績』が 53.1%、『物価の動向』が 46.0% であった。

なお、全国でも『労働力の確保・定着』の 61.5% と最も多く、次いで『企業の業績』の 51.5%、『物価の動向』の 44.7% となり、本県と同様の順位となった。

なお、昨年度と比較して最も大きく増加したのは、『企業の業績』であった。＜図 10＞

＜図 10＞ 賃金改定の決定要素【複数回答可】



※ 賃金改定の質問において「引上げた」または「7 月以降引き上げる予定」と答えた事務所及び臨時給与を上げた（7 月以降引き上げる予定）と答えた事業所のみ集計対象。

第64 回中小企業団体九州大会を福岡県で開催

9月11日、福岡市の「福岡国際会議場」で第64回中小企業団体九州大会が開催されました。

本大会は「共に創ろう、未来のカたち～中小企業 × 連携^{かける}のチカラ～」をテーマに掲げ、服部誠太郎福岡県知事、山崎琢矢中小企業庁経営支援部長、関根正裕（株）商工中金代表取締役社長、森 洋全国中央会会長等のご臨席の下、九州・沖縄の中小企業者・組合関係者ら約1,100名が参加しました。

本大会では、「エネルギー・原材料価格高騰等の現下の危機的課題」や「雇用・人材育成、総合・組織、地域振興」などの全55項目に及ぶ提出議案が決議されました。

今後、国等に対して中小企業の安定的発展のための実効ある諸政策の実現を強力に要請していきます。

また、表彰式では、優良組合（24組合）、組合功労者（24名）、優良組合青年部（5組合青年部）、中央会優秀事務局専従者（5名）の表彰があり、本県からは下記の皆様が受賞されました。皆様の今後ますますのご活躍を祈念申し上げます。

次回の九州大会は令和9年9月9日に11年ぶりに本県で開催される予定であり、山田登三雄福岡県中央会会長より大会旗を継承しました。

次期開催地中央会会長挨拶として、小正芳史会長は「鹿児島は、桜島や錦江湾をはじめとする豊かな自然と島津家の仙巖園・尚古集成館、国宝に指定された霧島神宮といった、歴史を感じられるスポットが数多く存在する。また、100を超える焼酎の蔵元があり、焼酎銘柄は2,000を超え、最近ではウイスキー等の分野でも世界的な評価を得ている。歴史と自然と伝統があふれる鹿児島で、皆さまの心に残る有意義な大会としたい。」と抱負を述べました。



大会の様子



大会旗の継承

●優良組合

（敬称略）

組合名	理事長名
鹿児島県板金（工）	有村 博
鹿児島県造園事業（協）	梅木 竜一
納屋通り商店街（振）	新内 貴
鹿児島県管工事業（協連）	福山 康洋

●組合功労者

（敬称略）

被表彰者名	所属団体名	役職名
大隣 信子	（協業）薩南浄水管理センター	副理事長
吉村 光弘	鹿児島県醤油醸造（協）	理事長

●優良組合青年部

（敬称略）

部会名	部会長名
鹿児島県漬物商工業（協） 青年部会	水溜 光一

かごんまわっぜかフェスタ '25を開催 ～鹿児島県中小企業団体中央会青年部会～



10月4日、鹿児島市天文館地区の「天神おつきや
ぴらも～る」において、本会青年部会及び本会主催
による「かごんまわっぜかフェスタ'25」を開催し
ました。

今年で21回目となるこの取り組みは、青年部会の
会員が取り扱っている商品・技術・サービス等を持
ちより、幅広い年代の方々に業界の取り組みをPRす
ることを目的としています。

アーケード内に設置されたブースには、家族連れ
を中心に多くの人が訪れ、工作体験や展示、試乗などを通じて、様々な業界の取り組みに触れました。

堂園春樹鹿児島県中央会青年部会長は、開会の挨拶で「各ブースでは、3世代で楽しめるよう工夫し
ている。フェスタを通して、様々な業界に興味を持ってもらいたい。」と力強く述べました。

また、鹿児島県公認キャラクターである「ぐりぶー」と「さくら」も会場に駆けつけました。



ぐりぶーとさくら



ガラスエッチングの実演体験
(鹿児島県板硝子商工(協)青年部会)



玩具(ユンポ)によるお菓子づくり
(鹿児島県建設業青年部会)



塩ぴったりチャレンジ
(鹿児島県漬物商工業(協)青年部会)

【出展一覧】

青年部名	出展内容
南日本新聞南仲会	南日本新聞社の過去の号外記事の展示、希望する号外記事の印刷ラミネート加工サービス
鹿児島電気工事業(協)青年部会	キットの製作、その他展示物
鹿児島県板硝子商工(協)青年部会	商品カタログの配布、ガラスエッチングの実演体験、防災にも役立つ防犯ガラス破壊実験
鹿児島県生コンクリート(工)青年部	ミキサー車の展示(小型ミキサー車)、子供用のノベルティ配布、パネル展示
鹿児島県建設業青年部会	建設機械(重機等)の展示、試乗、土石流ジオラマの実演 玩具(ユンポ)によるお菓子づくり
鹿児島県漬物商工業(協)青年部会	漬物のPR、塩ぴったりチャレンジ
鹿児島県中小企業団体中央会青年部会	スタンプラリー景品交換所、中央会パンフレット、チラシの配布

鹿児島県中古自動車販売商工組合が支援車両5台を寄贈

本年8月に発生した九州豪雨により、多くの車両が水没し、被災者の移動手段が失われました。

これを受け、一般社団法人日本カーシェアリング協会（本部：宮城県石巻市、以下「カーシェアリング協会」）は、生活再建の「足」となる車両の無償貸出支援を8月17日から行っています。

支援の必要性は非常に高く、約500件もの申請が寄せられている一方で、必要台数100台に対し、確保できた車両台数は約60台にとどまっており、大幅な不足が生じています。

そのような中、鹿児島県中古自動車販売商工組合（新園康男 理事長）は、カーシェアリング協会から協力依頼を受け、9月12日、被災地支援のために支援車両（軽自動車）5台を寄贈しました。

新園理事長は「復興に向けた支援として、業界で貢献したいという思いで寄贈した。少しでも被災者支援に役立てて欲しい。」と挨拶を述べました。

〔組合プロフィール〕

名 称：鹿児島県中古自動車販売商工組合
所 在 地：鹿児島県始良市加治木町小山田字五本松 754
主な事業：カーオークション ほか
組合員数：191人（令和7年3月31日現在）



寄贈車両のキーを渡す様子
右：新園康男 理事長
左：カーシェアリング協会 西條 氏

中央会職員リレーコラム（第12回）

身近な出来事を話題にした中央会職員リレーコラムを定期的に掲載いたします。



事務局長 福山賢志
趣味：ラーメン屋めぐり

今年の4月から自動車運転免許の取得方法が変更されたことをご存じでしょうか。

新しい制度では、普通自動車免許を取りたい場合、まずはオートマチック（AT）車限定免許を取得するのが原則となりました。

その後、マニュアル（MT）車を運転したい場合は、「AT限定解除」という形で、MT車の技能審査を受ける必要があります。ちなみに技能審査は教習所内で行われ、路上教習は無いそうです。

現在、国内で販売されている新車の99%がAT車で、普通免許を取得する人の約7割がAT限定免許を選んでいきます。今回の制度改革も時代の流れに合わせたものなのでしょう。

そんな流れに逆行するように、先日、念願のMT車を購入しました。家族には冷ややかな目で見られていますが、久々のシフト操作を日々楽しんでいきます。

坂道発進には気を使いますし、渋滞は本当にウンザリしますが、それもまたMT車の醍醐味なのかもしれません。

コスパやタイヤが重視される現代において、あえて効率の悪いことを楽しむのもいいものです。



1.～3.の文章は、中小企業等協同組合法上の中小企業等協同組合について述べたものである。各設問中の 及び に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを選択肢①～④の中からひとつ選び、その番号を解答用紙の解答欄に記入しなさい。

(解答はP16に記載)

1. 組合員資格を有する者が組合に加入しようとする場合、組合は、 がなければ加入を拒むことができない。また、組合員の新規加入を拒絶する決定は、定款に定めがない限り、 が行う。

- | | |
|--------------|-------|
| ① A 正当な理由 | B 総会 |
| ② A 正当な理由 | B 理事会 |
| ③ A やむを得ない理由 | B 総会 |
| ④ A やむを得ない理由 | B 理事会 |

2. 組合員名簿には、各組合員の を記載又は記録するとともに、これを に備え置かなければならない。

- | | |
|----------------|----------|
| ① A 事業の種類 | B 主たる事務所 |
| ② A 事業の種類 | B 各事務所 |
| ③ A 出資の払込みの年月日 | B 主たる事務所 |
| ④ A 出資の払込みの年月日 | B 各事務所 |

3. 定款を変更するためには、総会の を要する。また、定款変更の効力の発生には、これに加え、 を要する。

- | | |
|----------|-----------|
| ① A 普通決議 | B 行政庁への届出 |
| ② A 普通決議 | B 行政庁の認可 |
| ③ A 特別決議 | B 行政庁への届出 |
| ④ A 特別決議 | B 行政庁の認可 |

鹿児島県内の景況について

令和7年8月

令和7年8月期における鹿児島県内45組合(傘下組合員数4,160社)の景況は次のとおり。

【前月比】

「販売価格」が6ポイント改善し、価格転嫁が行われている様子が伺えるが、「売上高」が8ポイント、「収益状況」が9ポイントそれぞれ低下するなど景況感は悪化している。

量製造業や自動車販売業では、自然災害により原料や製品が不足しており、販売不振を招いている。

【DI 値 前月比】

	前月 令和7年7月	今月 令和7年8月	比較結果
業界の景況	-12	-18	↓
売上高	-9	-17	↓
在庫数量	-8	-5	→
販売価格	2	8	↑
取引条件	-4	-5	↓
収益状況	-11	-20	↓
資金繰り	-5	-12	↓
設備操業度	-6	-4	→
雇用人員	-5	-7	↓

【前年同月比】

「販売価格」が3ポイント改善したが、「業界の景況」「売上高」「収益状況」は依然として低い水準にあり、厳しい経営環境が続いている。

また、「雇用人員」が2ポイント悪化するなど、管工事業や建設業を中心に、人材確保が深刻さを増している。

【DI 値 前年同月比】

	前年 令和6年8月	今月 令和7年8月	比較結果
業界の景況	-16	-18	↓
売上高	-18	-17	→
在庫数量	-5	-5	→
販売価格	5	8	→
取引条件	-3	-5	↓
収益状況	-18	-20	↓
資金繰り	-8	-12	↓
設備操業度	-4	-4	→
雇用人員	-5	-7	↓

※比較結果(数値の範囲)

↑ = +10以上

↗ = +5 ~ +9

→ = 0 ~ +4

↘ = -9 ~ -1

↓ = -10以下

DI 値とは、前月又は前年同月から「好転・増加」したとする回答数から「悪化・減少」したとする回答数を差し引いた値です。

製 造 業

【食料品（味噌醤油製造業）】

7月から8月にかけて、昨年より売上が伸びているようである。物価高ではあるが、量販店の売上も回復してきている。また、スポット的な引合いに恵まれたところあり、売上を伸ばした。しかし、市況がコロナ流行以前の状態に戻ったわけではないので、消費者のニーズを見失わないよう、今後も努めていかなければならない。

【食料品（酒類製造業）】

(令和7年8月分データ)

(単位:千%)

区 分		R6.8	R7.8	前年同月比
製成数量		6,275.3	5,070.0	80.8%
移出 数量	県内課税	2,220.2	1,687.5	76.0%
	県外課税	3,251.9	3,272.4	100.6%
	県外未納税	1,722.2	1,715.2	99.6%
在庫数量		180,725.6	178,948.4	99.0%

【食料品（漬物製造業）】

各社原料不足により、生産調整を余儀なくされてい

る。そのため、積極的な売込ができていない。

【食料品（蒲鉾製造業）】

8月のお盆商戦は、各社とも微減の売上であった。ある組合員は、大雨により関西の量販店に郵送した商品の所在が分からなくなり、受け取り拒否のため約80万円の損失となった。業界紙によれば、関東の大手蒲鉾屋が、練り製品の自動販売機をスポーツ施設に設置した。タンパク質を摂取できる商品ラインナップとなっており、参考としたい。上期の練り製品生産量は4%減少し、揚げかまぼこ(さつま揚げ)は2.2%減少した。9月の敬老の日における贈呈品として、少しでも売上が上がることを期待している。

【食料品（鯉節製造業）】

8月は休みが多く、消費力も弱まってきた。国内の鯉は入船が多く、価格が下がってきた。鯖は漁獲量が少なく、高値が続いている。

【食料品（菓子製造業）】

夏休み期間中であり、猛暑も続いたので、ジェラート、かき氷、パフェなどのイートインに力を入れている店が多くなっている。高齢者層の来客数が少ないので、昔ながらの小さな路面店は厳しい経営環境



であった。

【食料品（茶製造業）】

共同販売実績について、前年度売上対比は 147.2% であり、前年度同月売上対比は 50.8% となった。

【大島紬織物製造業】

先週、鹿児島県として本場大島紬を万博会場で展示し、ミャクミャク柄の大島紬を紹介した。

【本場大島紬織物製造業】

検査反数は 197 反であり、22% 増加した。8 月の販促イベントは予想より売上が伸びた。

【木材・木製品】

製材製品市況は、苦境が続いている。製材工賃や運送費などのコストは高騰しているが、製材品は売れ行きが振るわず、単価も安いと嘆きの声が多数上がっている。需要は落ち込んでおり、近隣の問屋も動きが鈍い。牽引役のプレカット工場は仕事量の減少に加え、価格転嫁も難しく、苦戦しているようである。現在の需要水準では「品薄なのに当用買い」の守りの姿勢は当分解決しそうにない。

【木材・木製品】

鹿児島県の 6 月分の新設住宅着工戸数は、408 戸で前年同月比 48%、うち木造は、350 戸で同 62%、木造率は 85.8% となり、4 月からの改正建築基準法の施行（4 号特例の対象縮小）に伴う駆け込み需要の反動により減少したとみられる。県産スギ丸太 4 m 中目材の 7 月の価格は、米国の関税措置で輸出の先行きが不透明なため、C 材丸太の価格が弱含み、若干減少しており前年同月比 92% となっている。一方、スギ製品の柱角の 7 月の価格は、前年同月比 98%、KD 材は同 101% と昨年と比べてほぼ同額である。製材所は今月も原木高の製品安が続いており、厳しい環境となっている。

【生コン製造業】

出荷量は 62,591 m³ となり、対前年比で官公需・民需合計 95.7% となった。対前年比で、官公需・民需合計では 12 地域で増加し、増加率の大きい順に宮之城 263.8%、南隅 61.0%、出水 57.6% となっている。一方、6 地域で減少し、減少率の大きい順に大隅 46.8%、川薩 40.2%、種子島 29.9% となっている。鹿児島地域は、対前年比で官公需 83.8%、民需 100.6%、官公需・民需合計で 94.9% となっている。

【コンクリート製品製造業】

8 月度の出荷量は 4,041 トンであり、前年同月比 123.1% となった。出荷量は始良・伊佐地区にて前年同月を下回り、他地区は前年同月比にて同等若しくは上回った。鹿児島地区においては前年同月比 118% と 4 ヶ月ぶりに上回った。8 月度の受注量は 7 月度と同じく前年度より半減している。今後の受注量増加に期待したい。

【鉄鋼・金属（機械金属工業）】

夏季は乗りきれそうであるが、直近の見積もりは少なく仕事量の確保が難しい。景気低迷の長期化が懸念される。

【畳製造業】

畳原料のい草を生産する他県業者が水害にあい、原料価格が高騰している。

【印刷業】

印刷業界も特定技能制度に関する問い合わせがあった。特定技能外国人受入のための手続き、手順について連合会に確認したところ、経済産業省の製造業特定技能外国人材受入協議・連絡会への入会が必要とのことであった。そのためには、組合員であることが条件なので、今後需要があることを期待したい。

非 製 造 業

【水産物卸売業】

対前年同月比で数量 67.2%、金額 91.6%、単価 136.4% となり、対前月比は、数量 74.2%、金額 86.5%、単価 116.7% となった。取引される魚種については少しずつ増えてきているが、個々の漁獲量については少ない。魚種が増えてきていることもあり、仲卸の取引は微増となっている。しかし、コスト高騰の為、利益増には至っていない。

【燃料小売業（LP ガス協会）】

9 月積みサウジアラムコ産の液化石油ガスはプロパン 520 ドル（前月比変化なし）、石油化学原料のブタンが 490 ドル（前月比変化なし）であった。LP ガスは不需要期であり、極東は猛暑で家庭用需要は低迷した。米国市場を見ると、不需要期を迎えても需要は堅調で、関税問題で中国向けの輸出は減少したが、輸出全体は回復傾向である。供給は天然ガス増産で潤沢であり、全米プロパン在庫は積み上げが進み、在庫水準は 5 年平均レンジの最上位まで上昇

した。

【中古自動車販売業】

8 月は猛暑やお盆休み、豪雨災害等が続き、来店も少なく、経営は厳しい。豪雨災害により水没した車両も多く、車両が足りない状況であり、お盆明けから来店客が徐々に増えてきたようである。豪雨災害で被災された方へ、日本カーシェアリング協会を通じて、支援車両を 5 台寄贈することが決定した。

【農業機械小売業】

米関係の機械がよく売れている。

【石油販売業】

ガソリン税旧暫定税率の年内廃止が与野党合意のもと議論されているものの、暗礁に乗り上げている。業界が目しているのは、店頭の混乱がなくソフトランディングできる制度設計を強く望んでいるものの、先が見えない悩ましい問題となっている。お盆商戦が振るわないところに台風と大雨等の影響を受け、売上は大きく落ち込んだ。また、猛暑で一定の

需要を期待したものの、復旧に時間を要し厳しい月となった。一方、政府の燃料油補助「予防的な激変緩和措置」も終了し、残念ながら9月から仕入れコスト上昇リスクが待ち受けている。

【鮮魚小売業】

例年、お盆前後は売れ行きが悪い。酷暑できびなごや青魚等の入荷も少なく、高値となっている。一定の価格での供給が難しく、売上が減少した。

【商店街（始良市）】

8月上旬の豪雨災害の影響で国道が通行止めとなり、客数の減少が目立っている。また、自然災害だけでなく、異常な暑さも要因となっている。

【商店街（鹿児島市）】

8月は、初商から引き続き、盛り上がりには欠ける商戦となっている。各店舗は急激な時給の上昇と価格転嫁に対応できず、厳しい状況である。そのため、小規模で経営を継続する店舗も増えている。商店街の1階の空き店舗は4つあり、現在募集している。教育情報提供事業として、勉強会を11月に開催する計画であり、SNSの有効な使い方について取り上げ、広報にお金をかけることが難しい小規模店舗を中心に開催する。また、隣接する商業施設主催の消防訓練に組合員が参加する。消防訓練では、組合員が実際に消火器を使った消火活動や来店客の避難誘導係を担当する。ただ参加するだけでなく、一歩踏み込んだ有意義な訓練にしたい。

【サービス業（旅館業 / 県内）】

今月は、対前年比で88.0%となった。万博や自然災害の影響がある中、新規事業などを模索している。

【測量設計業】

8月上旬、始良伊佐地域を中心とする大雨で県土が被災した。河川復旧・道路復旧等慌ただしい1ヶ月となった。業界全体は、技術者の高齢化が大変進んでおり、若手技術者の育成が課題となっている。人手不足からスタートした賃金上昇でも構わないので、世界のインフレに追随できるようになってもらいたい。

【旅行業】

個人客はインターネットで旅行予約しており、旅行会社としては苦難を強いられている。一方、法人客等は、海外旅行等少し込み入った予約については、旅行会社に依頼している。

【建築設計監理業】

8月の公共団体等の入札状況は、件数で32件程度、契約金額で約1億6,700万円程度であり、前年同月（53件、約22億3,100万円）と比較すると件数、契約金額ともに大幅に減少した。また、7月の新設住宅着工戸数は499戸で、対前年同月比（594戸）15.99%減少と4ヶ月連続で減少しており、着工戸数500戸未満が3ヶ月連続となるなど、新設住宅着工戸数は低水準で推移している状況にある。

【自動車分解整備・車体整備業】

例年、お盆の前後は閑散期にあたる。近年、自動車部品メーカーが長期休暇を取得するため、自動車業界も夏季休暇を長く取得する傾向にある。そのため、お盆期間は検査場も閑散としていた。

【電気工事業】

全国的にLED照明器具の発注が増加しており、照明器具の納品が大幅に遅れる事態が発生している。鹿児島でも顕著に表れており、工期に間に合わない可能性がある。また、材料、機器の価格高騰が収まらず、見積にも影響している。

【造園工事業】

例年、お盆前は公共工事（道路草刈り、公園草刈り、街路樹剪定管理等）や民間・個人宅の草刈り業務で多忙な時期である。また、熱中症等も懸念しており、非常に厳しい労働環境のため作業者の負担が大きく、体調管理が重要な月であった。

【管工事業】

昨今の労働力不足への対応で、組合員は福利厚生や待遇の改善に努めているが、大企業や他業種の好条件を提示できる余力もなく、十分な労働力確保に苦慮している。特に若年層については、建設業離れもあり厳しい状況が続いている。

【建設業（鹿児島市）】

建設資材や燃料費等の高止まりに加え、人件費や下請け単価、金利の上昇などが建設業の経営を圧迫しており、適正な利潤の確保が困難となっている。特に、格付下位の企業においては、公共工事（特に鹿児島市）の減少等により、事業縮小や廃業、吸収合併などの動きが依然として見受けられる。また、熟練技術者をはじめ人材の確保が課題となっており、外国人材に頼らざるを得ない状況である。

【建設業（奄美市）】

セーフティネットの借入利用があった。

【貨物自動車運送業】

県下161運送事業者の燃料の購買動向について、対前月比は95.37%と減少し、対前年同月比は84.45%と減少した。

【運輸業（個人タクシー）】

夏休み期間中のため、主要駅周辺では車両が不足する時間帯もあったが、順調であった。最低賃金の改正が発表され、タクシー業界全体として厳しい状態となることが予想される。

【運輸・倉庫業】

物量は例年並みで推移したが、お盆の暦が悪く繁忙期の期間は短かった。月末は9月からの商品値上げの影響で若干物量は多かった。最低賃金上がる報道があるが、配送料金の値上げ交渉を引き続き行っている。

令和 7 年 9 月 鹿児島県内企業倒産概況

(負債額 1,000 万円以上・法的整理のみ)
(株)帝国データバンク 鹿児島支店

件数 7 件 負債総額 6 億 5,000 万円

〔件数〕 前年同月比横ばい 〔負債総額〕 前年同月比 84.5%減

ポイント

～件数、負債総額ともに前月を上回る～

◆倒産件数は 7 件で前年同月比横ばい、前月比で 1 件増。

◆負債総額は 6 億 5,000 万円で前年同月比 84.5%減、前月比 104.4%増。

鹿児島県の倒産推移(令和6年9月～令和7年9月)



【今後の見通し】

倒産件数は依然として直近 5 年でも最多ペースで進み、早くも令和 4 年以前の年間倒産件数を上回る推移となった。業種や地域における傾向は見られないものの、販売不振という不況型倒産に加え、従業員数 10 名未満が多く、資本金及び資金力の乏しい小規模企業の厳しい経営環境がうかがえる。

国内の経済環境では物価高や資材価格の高騰が

依然続いており、企業収益を圧迫している。

さらに、いわゆるトランプ関税は日米で合意したが、従来の関税率と比較すると大きく上昇する結果であり、自動車関連など製造業を中心に影響が懸念される。

国内経済は踊り場局面にあり、今後も不況型倒産をはじめとした倒産の発生が懸念されよう。

令和 7 年 9 月 主な企業倒産状況 (法的整理のみ)

企業名	業 種	負債総額 (百万円)	資本金 (千円)	所在地	態 様	備 考
A(株)	印刷業	220	15,000	鹿児島市	破産	
H(株)	寝具製造	180	10,000	大隅地区	破産	
(有)H	寝具小売	69	3,000	大隅地区	破産	
Y(株)	温泉供給業	67	27,500	鹿児島市	破産	
(有)Y	一般貨物自動車運送	53	15,000	鹿児島市	破産	
(有)M	化粧品・婦人服販売	51	3,000	南薩地区	破産	
K(株)	一般飲食店	10	500	鹿児島市	破産	

※主因別は「販売不振」6 件、「その他」1 件

中央会創立70周年記念式典・祝賀会

開催日 令和7年12月8日(月)
 場所 城山ホテル鹿児島
 記念式典 15:00～ (5階ルビー)
 記念講演 16:00～ (2階アメジスト)
 講師 オフィス安川代表
 安川 周作 氏 ((株)島津興業 元専務取締役)
 テーマ 『日本の産業革命と薩摩
 ～先人に学ぶ経営術～』
 祝賀会 18:00～ (2階クリスタルガーデン)

☆お問い合わせは総務企画課まで

P11 組合運営のスペシャリストを目指そう!
 ～中小企業組合士試験問題にチャレンジ～の解答

解答 1. ② 2. ③ 3. ④

お問い合わせ

鹿児島県中小企業団体中央会

鹿児島市城山町1番24号 鹿児島県中小企業会館2階

TEL:099-222-9258 FAX:099-225-2904
 情報誌へのご意見・ご要望はこちらまで
 magazine@satsuma.or.jp

令和7年11月

5日(水) 14:00～	地域別交流懇談会(川薩地区) 薩摩川内市「SSプラザせんだい」
6日(木) 9:00～	中小企業組合検定試験対策講座 (会計・制度・運営) 鹿児島市「かごしまBizホール」
11日(火) 14:00～	持続可能・事業継続研究会 「適正な価格転嫁のために中小企業が 知っておくべきこと～令和8年1月、下請 法は取適法(とりてきほう)へ～」 鹿児島市「かごしまBizホール」
18日(火) 16:00～	地域別交流懇談会(大島地区) 奄美市「奄美観光ホテル」
21日(金) 14:00～	販路開拓セミナー 「ムダを省いて営業力を高める最先端 ツール活用法」 鹿児島市「かごしまBizホール」
26日(水) 14:00～	地域別交流懇談会(大隅地区) 鹿屋市「鹿屋商工会議所」
27日(木) 14:00～	小企業者特別講習会 「罰ゲーム化する管理職～小規模な企業 でもできる管理職の確保手法～」 オンライン開催

令和7年12月

8日(月) 14:00～	第3回中央会理事会 鹿児島市「城山ホテル鹿児島」
-----------------	-----------------------------

※各種都合により、変更になる場合は改めてご案内いたします。



表紙・本文中で登場する
 ぐりぶー&さくらとその子供達は
 鹿児島県のPRキャラクターです♪

©鹿児島県ぐりぶー #811

今月の表紙

勝目の太鼓踊り



「@南九州市文化財課提供」

竹屋神社(南九州市川辺町)に奉納される「勝目の太鼓踊り」は、毎年10月に行われる竹屋神社から地区内一巡する、豊年・五穀豊穡を祈願する秋祭りです。

勝目の太鼓踊りは、文禄元年島津義弘公の朝鮮出兵祝いが起源とされており、鹿児島県と南九州市の指定無形民俗文化財に指定されています。

上山田・中山田・下山田(西・東)の踊りで構成され、各踊りの振り付けは、上山田は出陣、下山田は帰陣、中山田は凱旋を表現しています。

踊りは4年に1度の交代制で、2025年は下山田の東が担当し、2026年は上山田が担当する予定です。

踊りは終日あり、竹屋神社で見られなくても、地区内のどこかで踊っています。踊りの経路は、校区公民館などで知ることができるので、一度、ご覧ください。

大樹生命保険株式会社

生命保険団体扱オーナーズプランのご案内 大樹生命

BESTパートナー



「経営者のリスクマネジメント」を目的に
組合員がご契約者となる生命保険契約です。

Owner's
Plan

鹿児島県中小企業団体中央会が事前に認めた会員組合に所属する組合員がご契約者の場合、団体扱となり、一般扱(口座振替扱月払等)よりも
割安な保険料でご契約いただけます。

※ 団体扱とは、鹿児島県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。

※ 一部対象とならない商品・契約がございます。
※ 詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

よりそう保険。



大樹

Taiju Select

セレクト

無配当保障セレクト保険

あなたにぴったりの保障を自由にセレクト!

詳しくは、「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書(契約概要)」「特に重要な事項のご説明(注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

オーナーズプランは、上記以外の商品もお取り扱いしています。詳しくは下記までお問い合わせください。

大樹生命保険株式会社 南九州支社

〒892-0846 鹿児島市加治屋町18-8 TEL:099-226-6311

<https://www.taiju-life.co.jp/>

鹿児島営業部 099-226-6312 谷山営業部 099-808-3150 鹿屋中央営業部 0994-40-1557

川薩営業部 0996-23-6588 霧島営業部 0995-45-4145

R-2021-1007(2021.10)

全国中小企業団体中央会の
「業務災害補償制度」と「ビジネス総合保険制度」で

事業活動リスクを 包括的にカバー します。

企業経営には多くのリスクが存在しています

- 労災訴訟のリスク
- 労務災害のリスク
- 事業休業のリスク
- 賠償責任のリスク
- 財物損害のリスク

災害や事故などをはじめ、様々なリスクへの
備えが**企業経営への安心**につながります。

大好評

業務災害補償制度

新しい労災リスクから会員の皆様をお守りする
業務災害補償制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる
割安な保険料水準
一般加入と比べ約半額の掛金水準
- 労災賠償に備える「**使用者賠償責任保険**」を標準セット
- 政府労災保険の給付を待たずに**保険金のお支払いが可能**
政府労災保険への加入が必要です。(使用者賠償責任保
険は給付決定後の支払いになります)
- 契約は無記名式。**短期労働者やパート・アルバイトも包括補償**
- 掛金は売上高と業種で算出**掛金は全額損金算入可能**

ビジネス総合保険制度

事業活動を取り巻く様々なリスクから
会員の皆様をお守りする
ビジネス総合保険制度の特徴

- 全国中小企業団体中央会のスケールメリットによる
割安な保険料水準
- 会員事業者を取り巻くリスクに対する補償のモレ・ダブリ
を解消し、**一本化してご加入**
- 賠償責任(PL、リコール、情報漏えい、施設・事業遂行等)
リスクを総合的に補償
- 事業休業補償により災害に遭った際の
事業継続のための資金を確保
- 保健所指示などによる新型コロナウイルス感染症の**消毒
費用および消毒に伴う営業休止にかかる損失を補償**

本内容は業務災害補償制度およびビジネス総合保険制度の概要を示したものです。実際の加入および詳細は引受保険会社の約款、パンフレット等に従います。

お問い合わせ先

鹿児島県中小企業団体中央会
〒892-0853 鹿児島市城山町1番24号
鹿児島県中小企業会館2F
TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

お見積り、ご加入手続きは引受保険会社にお問い合わせください。
(※)募集覚書締結中央会になります。

制度引受保険会社(制度参入順)

東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社
三井住友海上火災保険株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
共栄火災海上保険株式会社(令和4年7月より業務災害のみ)

制度運営

全国中小企業団体中央会

本広告は有限会社エヌ・エス・エイサービスによるものです。